FGF助成実績

公益信託
富士フイルム・グリーンファンド FGF

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
1984	1	オオムラサキの森づくり	活動	嵐山町立菅谷小学校PTA	埼玉県	600万円
1984	2	自然を守り生かす青少年の森づくり	活動	黒石市青少年の森をつくる会	青森県	600万円
1984	3	社寺林の保全・管理に関する法学的研究	研究	野村好弘（東京都立大学）	東京都	400万円
1984	4	リスのいる森づくり	研究	高橋啓二（千葉大学）	千葉県	398.5万円
1985	5	子供たちのフォレスト・ファーミング	活動	興禅寺	長野県	578.1万円
1985	6	屋敷林の保全と活用	活動	川中熙子	大阪府	360万円
1985	7	明神地域の保全・活用に関する生態学的研究	研究	みどりのまちかながわ・足柄上地区推進協議会	神奈川県	400万円
1985	8	知床の大型野生動物の生態と自然教育への活用に関する研究	研究	中川元（斜里町立知床博物館）	北海道	400万円
1986	9	自然と芸術の森づくり	活動	創造の森子ども美術館	大阪府	500万円
1986	10	ドングリ一粒運動による広葉樹林の育成	活動	ドングリの会	岐阜県	591万円
1986	11	歴史的居住環境の保存と利活用に関する研究	研究	多田壽夫（観光資源保護財団）	長野県	380万円
1986	12	伝統的な人里環境の生態学的研究	研究	田口正男（神奈川県立橋本高校）	神奈川県	132.4万円
1987	13	ギフチョウが舞い、サギ草の咲き乱れるコウヤマキの森づくり	活動	自然と趣味に生きる会	島根県	400万円
1987	14	自然史博物館「嵐山自然と文化の森」の保全と活用	活動	旭川自然史懇話会	北海道	593万円
1987	15	自然の宝庫・桶ヶ谷沼を生かしたまちづくり	活動	桶ヶ谷沼を考える会	静岡県	200万円
1987	16	飛騨山脈の自然生態調査と一般登山活動での自然学習のあり方	研究	小野木三郎（高知短期大学・飛騨自然博物館）	岐阜県	326.6万円
1987	17	緑と人間の親和性を高める環境絵本づくり	研究	延藤安弘（熊本大学）	熊本県	397.5万円
1988	18	「いろりの里」生活原体験及び自然観察会	活動	大平宿を残す会	長野県	500万円
1988	19	雑木林から生活文化を問い直す	活動	杣の会	滋賀県	500万円
1988	20	野外博物館「山の子村」の保全と活用	活動	内山慎三	長野県	200万円
1988	21	「市民による雑木林の保全・管理」のテキストづくり	研究	重松敏則（大阪府立大学）	大阪府	400万円
1988	22	神社の社叢における神樹の調査研究	研究	谷川健一（日本地名研究所）	神奈川県	400万円
1989	23	寒風山「風雪の森」づくり運動	活動	「風雪の森」をつくる運動実行委員会	秋田県	400万円
1989	24	花いっぱい鳥いっぱいの森づくり	活動	エコシステム	熊本県	400万円
1989	25	荒廃したサンゴ礁を復元するサンゴ移植活動	活動	八重山サンゴ礁保全協議会	沖縄県	400万円
1989	26	トロッコ道に見る霧島連山百年の変遷について	研究	川平和美（鹿児島大学）	鹿児島県	130万円
1989	27	裏磐梯湖沼群の生態と自然保護教育への活用に関する研究	研究	星一影（福島県立福島東高校）	福島県	400万円
1990	28	「望ヶ原天然林」を生かした自然に親しむ活動	活動	利賀の自然を守る会	富山県	400万円
1990	29	見沼カムバックふるさとプラン	活動	（財）埼玉県野鳥の会	埼玉県	400万円
1990	30	「帯広の森」野生動物とのふれあいの場づくり	活動	エゾリスの会	北海道	400万円
1990	31	イトウのすめる森づくり	研究	小野有五（北海道の森と川を語る会）	北海道	400万円
1990	32	ホタルの生息する人里の水系環境保全と人間活動の調和	研究	大場信義（横須賀市自然博物館）	神奈川県	400万円
1991	33	奥球磨山地に「人間の森」をつくる	活動	人吉・球磨自然保護協会	熊本県	280万円
1991	34	ネイチャートレイルの設置活動から村の自然のサンクチュアリー化運動へ	活動	（財）育てる会	長野県	700万円
1991	35	谷津干潟保全対策の研究	研究	石川敏雄（千葉大学）	千葉県	382万円
1991	36	糸島地方の自然解明とその保護及び一般への啓蒙	研究	若宮義次（糸島自然研究会）	福岡県	400万円
1992	37	農山村エコミュージアムづくりによる都市・農山村の交流	活動	自然文化誌研究会	東京都	600万円
1992	38	紀動伊半島沿岸におけるウミガメの調査及び保護活動	活動	紀伊半島ウミガメ情報交換会	和歌山県	600万円
1992	39	御前・釈迦岳ブナ・シオジ林の自然とその保全について	研究	小野孝（郷土日田の自然調査会）	大分県	392.5万円
1992	40	湧水に生息する生物の生態研究	研究	森誠一（京都大学）	京都府	400万円
1993	41	森は海の恋人	活動	牡蠣の森を慕う会	宮城県	520万円
1993	42	森・人・生きもの・地球を緑の輪で結ぶ京都大原野の体験森づくり	活動	環境市民基金設立準備会	京都府	515万円
1993	43	坪井川遊水池における生態系の復元	研究	甲守崇（坪井川遊水池研究会）	熊本県	300万円
1993	44	十津川村地方における伝統的養蜂の調査研究	研究	宅野幸徳（島根県私立江の川高校）	島根県	104.4万円
1993	45	宮古諸島におけるサシバと緑と人間の親和性を高めるための基礎研究	研究	久貝勝盛（沖縄県立博物館）	沖縄県	293万円

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
1994	46	ジュンサイ再生保全活動による緑と生きものの復元	活動	蓴菜池にジュンサイを残そう市民の会	千葉県	300万円
1994	47	子供達と水生生物との共生をめざす湿地「たんぼ水族館」の保全と利用に関する研究	研究	湊秋作（熊野川小学校）	和歌山県	140万円
1994	48	あなたにも出来る保全生物学「市民による絶滅危惧植物の保全研究のマニュアルづくり」	研究	井上健（長野県植物研究会）	長野県	300万円
1995	49	筑波山に炭焼きの里づくり	活動	自然生クラブ	茨城県	260万円
1995	50	コアジサシの生態調査及び保護活動と水辺環境の復元	活動	水鳥研究会	千葉県	170万円
1995	51	生活光とホタルの共存について	研究	中川七三郎（新潟県ホタルの会）	新潟県	130万円
1995	52	オオサンショウウオの生息状況調査	研究	大沼弘一	兵庫県	170万円
1996	53	市民参加型緑地保全活動の実践及び推進	活動	緑地環境保全フォーラム実行委員会	神奈川県	240万円
1996	54	「新タンポポ地図」の作成とその環境教育への応用	研究	渡邊幹男（愛知教育大学）	愛知県	180万円
1996	55	高知県宇佐竜蟹ヶ池における水湿植物の保全に関する生態学的研究	研究	石川慎吾（高知大学）	高知県	230万円
1996	56	学校緑地にビオトープを導入するための基礎的研究	研究	中村和幸（大阪府立城山高校）	大阪府	65万円
1997	57	里道の修復による赤目の里山の保全	活動	赤目の里山を育てる会	三重県	137万円
1997	58	手作りの湿地や水辺の復元活動	活動	遠州自然研究会	静岡県	130万円
1997	59	多摩ニュータウン19住区の農業公園化構想	活動	由木の農業と自然を育てる会	東京都	210万円
1997	60	岡山県内の水草の種類と分布、その環境に関する研究および日本南限のミズアオイの保護活動	研究	榎本敬（岡山大学）	岡山県	180万円
1998	61	「体験の森づくり」活動	活動	ものべ体験の森クラブ	高知県	186万円
1998	62	草原・里山の維持管理技術の啓発と実践による半自然植生の保全	活動	緑と水の連絡会議	島根県	175万円
1998	63	森林活動による精神発達障害者の療育効果に関する研究	研究	上原巌（精神発達障害者厚生施設「親愛の里松川」）	長野県	126.6万円
1998	64	小動物の利用環境として都市残存林を評価する手法の研究と生態ガイドブックの作成	研究	渡辺修（さっぽろ自然博物館）	北海道	159万円
1999	65	農業体験教室「草の根農業小学校」の運営	活動	農業小学校をつくる会	滋賀県	234.6万円
1999	66	絶滅危惧植物ガシャモクの保全生物学的研究	研究	上原浩一（千葉大学）	千葉県	182万円
1999	67	ニホンザリガニの分布・生息環境とその保全に関する研究	研究	斉藤和範（旭川大学）	北海道	146.3万円
2000	68	野尻湖における水草帯の復元と環境教育	活動	野尻湖水草復元研究会	長野県	244.2万円
2000	69	スノーケリングによる藻場・海中林及びアマモ場を主体とした海中自然観察会	活動	南伊豆海洋生物研究会	静岡県	157万円
2000	70	豊かな里山を次世代に残すために	活動	宮原町里山クラブどんごろす	熊本県	132万円
2001	71	大町グランドワークによる上原ビオトープ創出事業	活動	ワッパランドの会	長野県	200万円
2001	72	えひめあやめ指定地その周辺里山整備計画	活動	若林清利（西浦えひめあやめ保存会）	山口県	149.6万円
2001	73	市街地緑地の種の保存と供給機能の研究	研究	田口正男（神奈川県立弥栄東高校）	神奈川県	107万円
2002	74	有明海および島原湾の底生生物データベース作成	研究	秋元和實（熊本大学）	熊本県	290万円
2002	75	多摩川中流域河床の「地層の野外観察」用の観察路と支援システムの構築	研究	松川正樹（東京学芸大学）	東京都	200万円
2003	76	林業スクール	活動	森づくり集団「里ネット」	埼玉県	82.2万円
2003	77	「やまんばの森」の「春の女神」保護活動	活動	やまんばの会	滋賀県	118.3万円
2003	78	東京都府中市立南白糸台小学校「水辺の学校プロジェクト」	活動	府中市立南白糸台小学校PTA	東京都	212.2万円
2003	79	沖縄県、慶良間諸島にみられる貴重な森林生態系の持続的保全と活用	研究	遠藤晃（科学技術振興事業団）	沖縄県	237万円
2004	80	子供達とヤマネの巣箱製作、設置、生態と生息する森林生態系の観察と記録	活動	芸北町自然保護レンジャー	広島県	184万円
2004	81	霧多布湿原ファンづくりのための木道修復活動	活動	特定非営利活動法人霧多布湿原トラスト	北海道	100万円
2004	82	金沢市とその近郊の農業用水の生物多様性維持機能を高めるための基礎的研究	研究	上田哲行（石川県農業短期大学）	石川県	168万円
2004	83	桂川・相模川水系におけるシジミ類の生息調査及び在来種マシジミの保存に向けた繁殖実験	研究	園原哲司（向上高等学校）	神奈川県	193万円
2005	84	研究者と市民の協働による里山の生物多様性保全のための活動及び調査	活動	金沢大学「角間の里山自然学校」	石川県	156.8万円
2005	85	田舎暮らしグラウンドワーク・ウスイロヒョウモンモドキの舞う蒜山高原自然再生事業	活動	真庭遺産研究会	岡山県	170万円
2005	86	瀬戸内海の干潟における貝類を中心とした環境指標生物の探索	研究	森千恵（岡山大学大学院）	岡山県	137.3万円
2005	87	環境教育機能を備えた学校林の生態管理システム の構築	研究	林田光祐（山形大学農学部）	山形県	135.7万円

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
2006	88	小網代の森保全推進のためのパトロール活動	活動	特定非営利活動法人小網代野外活動調整会議	神奈川県	224万円
2006	89	里山と共に育つ学校の森づくりー里山が育つ、里山と育つ、里山から育つー	活動	奈良教育大学付属中学校裏山クラブ	奈良県	122.5万円
2006	90	名古屋周辺における外来カメ類の現状調査と在来カメ類の保護・保全活動	活動	特定非営利活動法人犬山里山学研究所	愛知県	170.2万円
2006	91	水田におけるゲンゴロウ幼虫の保全に関する野外調査研究	研究	大庭伸也（岡山大学大学院）	岡山県	89.2万円
2007	92	赤とんぼ全国調査	活動	全国トンボ市民サミット全国実行委員会	静岡県	150.5万円
2007	93	ニッポンバラタナゴを救う伝統的農業水管理法「ドビ流し」の効果	活動	特定非営利活動法人ニッポンバラタナゴ高安研究会	大阪府	147万円
2007	94	日本におけるカキ礁生態系の研究と保全	研究	山下博由（貝類多様性研究所）	神奈川県	201.6万円
2007	95	都市的環境で在来種が外来種に駆逐される要因の解明	研究	松本崇（京都大学）	京都府	139万円
2008	96	公園管理と蛍の養殖	活動	倉渕ほたるの会	群馬県	10.2万円
2008	97	湖北野田沼内湖の再生で動き出す琵琶湖のいのちプロジェクト	活動	NPO法人旅するおさかなサポーター	滋賀県	200万円
2008	98	身近な地域・自然を学ぶ環境学習の教材化とプログラムの構築ー倉敷市水島地域を対象にー	活動	財団法人水島地域環境再生財団	岡山県	100万円
2008	99	ヒサカキの種子散布にかかわる生物間相互作用が三宅島の森林生態系回復に果たす役割	研究	阿部晴恵（財団法人日本モンキーセンター）	愛知県	192.6万円
2008	100	筑後川の支川・小石原川におけるアカザの生態	研究	鬼倉徳雄（九州大学大学院）	福岡県	98.7万円
2008	101	九重タデ原・坊ガツル湿原における火入れによる土壌環境改変の実態とその効果の検証	研究	伊豫部勉（北九州市立大学）	福岡県	79.5万円
2008	102	休耕田を利用した湿生植物群落の回復	研究	高野瀬洋一郎（新潟大学超域研究構機）	新潟県	141万円
2009	103	遊んで学ぶ里山体験	活動	ボランティアグループ「未来の家」	兵庫県	119.9万円
2009	104	栗山鳥の下自然公園・ムクロジの里ステップアップ事業	活動	NPO法人四街道メダカの会	千葉県	186万円
2009	105	カンキョウカジカの生態研究とその保護対策について	活動	活動利賀飛翔の会（利賀河魚の会）	富山県	63万円
2009	106	奄美大島湯湾岳の野生絶滅植物リュウキュウアセビの復元に向けた遺伝解析	研究	瀬戸口浩彰（京都大学大学院）	京都府	118万円
2009	107	秋吉台の絶滅危惧植物の保護に向けたゾーニングのための基礎研究	研究	荒木陽子（秋吉台科学博物館）	山口県	61万円
2009	108	中央アルプス山麓の里山に生息する絶滅危惧種ミヤマシジミとヒメシジミの保全に関する研究	研究	中村寛志（信州大学）	長野県	147万円
2009	109	京都・平安神宮内の池に生息するイチモンジタナゴの保護	研究	細谷和海（近畿大学）	奈良県	150万円
2010	110	参加型フットパス・ツーリズムの振興による棚田・里山環境の保全とその活用	活動	NPO法人蕨野の棚田を守ろう会	佐賀県	280.4万円
2010	111	生駒市西畑地区の棚田・里山の再生と創造	活動	いこま棚田クラブ	奈良県	54万円
2010	112	スナメリから見つめる瀬戸内海	活動	牛窓のスナメリを見守る会	岡山県	94.4万円
2010	113	福岡市室見川におけるシロウオの産卵環境の解明と住民参加型の保全活動について	研究	伊豫岡宏樹（福岡大学）	福岡県	149.2万円
2010	114	琵琶湖固有亜種とされるビワマスにおける遺伝的多様性の変化研究	研究	桑原雅之（滋賀県立琵琶湖博物館）	滋賀県	135.3万円
2010	115	昆虫類を指標とした都市近郊の里山の生物多様性評価手法に関する研究	研究	小池伸介（東京農工大学大学院）	東京都	104.3万円
2011	116	高校生・若者による埼玉県小川町での里山づくりと環境教育活動	活動	NPO法人共存の森ネットワーク	東京都	145.2万円
2011	117	MY大嵐山方式（会員ボランティア）による大嵐山の自然環境保全運動の仕組みづくり	活動	NPO法人白山しらみね自然学校	石川県	66.8万円
2011	118	牛耕復活による山里のたたずまい再生	活動	NPO法人循環の島研究室	新潟県	117万円
2011	119	「干潟生物の市民調査」手法による八代海のベントス相調査	研究	佐々木美貴（NPO法人日本国際湿地保全連合）	東京都	175万円
2011	120	東北太平洋沖地震津波による蒲生干潟周辺域の被害現況調査と海浜性生物の再定着プロセスの解明	研究	長島康雄（仙台市科学館）	宮城県	278.6万円
2012	121	大人も子どもも谷戸で楽しく自然体験	活動	津久井の自然を守る会	神奈川県	35万円
2012	122	伝統的循環型農業の復活と自然素材を活かした古民家再生によるツシマヤマネコと共生する村づくり	活動	ツシマヤマネコ共生村協議会	長崎県	160万円
2012	123	多摩川における外来魚調査及び外来生物種問題啓発活動	活動	特定非営利活動法人おさかなポストの会	神奈川県	90万円
2012	124	ラムサール条約登録湿地・伊豆沼・内沼の食物網における放射性物質の濃縮の評価	研究	嶋田哲郎（（財）宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団）	宮城県	120万円
2012	125	大分県指定天然記念物カマエカズラの繁殖生態と保全に関する研究	研究	小林峻（琉球大学大学院）	沖縄県	110万円
2012	126	野生鳥獣の放射能汚染が狩猟者の捕獲活動に与える影響	研究	上田剛平（兵庫県但馬県民局朝来農林振興事務所）	兵庫県	185万円

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
2013	127	3次元GISモデルを用いた八王子滝山里山保全地域の環境モニタリング活動	活動	特定非営利活動法人自然環境アカデミー	東京都	150万円
2013	128	日本に留学している大学生の中山間地域における日本文化体験プログラム	活動	早稲田大学社会医学研究室	埼玉県	40万円
2013	129	来浜者の踏圧がウミガメのふ化に及ぼす影響についての調査	活動	NPO法人屋久島うみがめ館	鹿児島県	85万円
2013	130	「家族で学ぼう福島環境教育エコツアー」開催事業	活動	NPOアジア職業エコガイド・ウォーキング指導者協会	福島県	58万円
2013	131	石川県沿岸に生息する絶滅危惧種イカリモンハンミョウの生態解明と保全対策の検討	研究	柳井清治（石川県立大学）	石川県	103万円
2013	132	北海道平野部における野生生物による防風林の利用状況に関する研究	研究	目黒文子（環境NGOカピウ）	北海道	53.8万円
2013	133	身近な自然体験の教育的効果の検証～多摩市内の里山環境を生かした教育実践の総合的調査～	研究	野田恵（東京農工大学）	東京都	110万円
2013	134	「震災後の増田川から持続可能な地域社会へのアプローチ」～丘陵地から津波にのみ込まれた河口までの身近な自然を見つめ直す～	研究	大橋信彦	宮城県	80万円
2014	135	小笠原諸島、西島の森林再生	活動	NPO法人小笠原野生生物研究会	東京都	100万円
2014	136	愛子子どもの森の保全とふれあい活動	活動	森の応援団愛子ハグリッズ	宮城県	30万円
2014	137	ロープ漁礁とアマモによる生態系の創出計画	活動	NPO法人庄内浜を考える会	山形県	45万円
2014	138	鹿児島県出水市における保護ツルの臨床検査～野生復帰羽数の増加を目指した臨床研究～	研究	松鵜彩（鹿児島大学）	鹿児島県	85万円
2014	139	琉球列島中部域における造礁サンゴの新規加入幼生の種多様性と遺伝学的集団構造に関する研究	研究	中村雅子（沖縄科学技術大学院大学）	沖縄県	200万円
2014	140	奄美群島における希少野生植物の繁殖に関する生物相の基礎的研究	研究	前田芳之	鹿児島県	190万円
2014	141	東日本大震災の津波被災地における地域農業資源の保全に関する実証研究	研究	観山恵理子（東北大学大学院）	宮城県	190万円
2015	142	『多摩川のケヤキと共生する会』青梅市多摩川流域のケヤキの食葉性害虫からの救済と緑陰の維持	活動	たまあじさいの会	東京都	120万円
2015	143	「松代おやっこ村」魅力アッププラン	活動	松代おやっこ村	新潟県	140万円
2015	144	奈良県レッドデータブックに記載されている自生山野草の保全と管理	活動	里山の山野草を守る会	奈良県	55万円
2015	145	野焼きボランティアのための難燃性ゼッケン製作	活動	全国草原再生ネットワーク	島根県	30万円
2015	146	市民調査による岩手県の植物相の研究	活動	鈴木まほろ（岩手県立博物館）	岩手県	95万円
2015	147	希少動物アマミノクロウサギ保全に向けた分子遺伝学的アプローチ	研究	溝口康（明治大学農学部）	神奈川県	160万円
2015	148	対馬に生息する希少植物種を保全するための植生回復および栽培試験に関する調査研究	研究	東浩司（京都大学大学院理学研究科）	京都府	110万円
2015	149	サクラにおける効率的な挿し木繁殖法の確立およびサクラ遺伝資源の保存・管理に関する基礎研究	研究	田中秀幸（島根大学）	島根県	130万円
2016	150	京都府立須知高等学校の「ウィードの森」の生態調査と里山の整備	活動	京都府立須知高等学校PTA	京都府	170万円
2016	151	名勝・重要文化的景観「おばすて（田毎の月）」棚田の保全活動	活動	田毎の月棚田保存同好会	長野県	90万円
2016	152	はぐくむ、つなげる、つたえる、まもる、谷津田の生きものいのちのにぎわいとつながり	活動	特定非営利活動法人ちば環境情報センター	千葉県	90万円
2016	153	大淀川の絶滅危惧植物「タコノアシ」の保全活動	活動	NPO法人大淀川流域ネットワーク	宮崎県	34万円
2016	154	ドローンとVR技術を活用した里山ランドスケープのモニタリング手法の開発	研究	一ノ瀬友博（慶應義塾大学）	神奈川県	110万円
2016	155	GPS首輪を用いた積雪地域におけるイノシシの行動特性	研究	山本麻希（NPO法人新潟ワイルドライフリサーチ）	新潟県	110万円
2016	156	遺伝情報を用いた絶滅危惧植物ヤチシャジンの野生集団の再生	研究	渡邉園子（広島大学大学院）	広島県	100万円
2016	157	外来アライグマの営巣特性調査と対策コスト削減のための巣箱型ワナの開発	研究	池田透（北海道大学大学院）	北海道	140万円
2017	158	女川学びの森の整備と利活用促進	活動	NPO法人　女川ネイチャーガイド協会	宮城県	85万円
2017	159	里山を活かしたこどもの遊び場と大人のコミュニティスペース	活動	土沢森あそびの会	神奈川県	60万円
2017	160	子どもたちによる里山再生プロジェクト～南アルプスユネスコエコパーク内での獣害につよい畑づくり～	活動	南アルプス子どもの村中学校	山梨県	100万円
2017	161	豊田市の中山間地を舞台とした多世代参加型の自然とのふれあい活動	活動	豊田高専ドミタウン実行委員会	愛知県	40万円
2017	162	東京藝術大学上野キャンパスにおける武蔵野の植生再生と維持の活動	活動	東京藝術大学キャンパスグランドデザイン室	東京都	160万円
2017	163	ニホンイシガメの保全を目的とした生活史の解明	研究	小賀野大一（東邦大学理学部）	千葉県	165万円
2017	164	知床国立公園とその周辺におけるヒグマと人の共存の道を探る調査研究	研究	下鶴倫人（北海道大学大学院）	北海道	145万円
2017	165	石狩海岸における希少アリ類・海浜植物・外来カエル類の相互関係に関する研究	研究	吉田剛司（酪農学園大学）	北海道	95万円

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
2018	166	大人も子どもも楽しく安全に自然体験が楽しめるガイアの森づくり	活動	NPO法人　ガイア自然学校とやま	富山県	150万円
2018	167	みちのく潮風トレイル利用促進のための歩行データの調査・研究	活動	特定非営利活動法人　みちのくトレイルクラブ	宮城県	200万円
2018	168	豊北の水と生態系の研究・下関北高協同～粟野川流域図作成を原点に～	活動	北高夢ロード実行委員会	山口県	50万円
2018	169	海岸の自然観察を通じてマイクロプラスチックの危険性を学ぶ	活動	特定非営利活動法人　サンクチュアリエヌピーオー	静岡県	60万円
2018	170	伊豆諸島青ヶ島の絶滅危惧種が生育する噴気孔原群落の保全にむけた基礎研究	研究	上條隆志（筑波大学）	茨城県	50万円
2018	171	天然記念物ミヤコタナゴの再導入等の候補地の探索および生息域の再生手法の検討	研究	鈴木規慈（三重大学）	三重県	150万円
2018	172	網走市こまば木のひろばにおけるエゾモモンガの生態調査	研究	後藤ひとみ（東京農業大学）	北海道	30万円
2018	173	巨樹・名木とそれを取り巻く地域社会における生態系サービス及びEco-DRR機能の定量的評価	研究	宇野宏司（神戸市立工業高等専門学校）	兵庫県	70万円
2018	174	岩手県の砂浜植生再生活動を通した環境教育プログラムの開発	研究	島田直明（岩手県立大学）	岩手県	90万円
2019	175	浅間山系におけるミヤマシロチョウの保全活動と生態調査	活動	浅間山系ミヤマシロチョウの会	長野県	83万円
2019	176	男鹿の自然にふれあい生きる力を身につけよう！多世代参加の自然体験プロジェクト	活動	子育てカフェ・にこリーフ	秋田県	42.3万円
2019	177	多摩丘陵に残された里山と古街道の歴史環境遺産を保護し、自然景観の維持と活用に貢献する	活動	歴史古街道団	東京都	120万円
2019	178	球磨郡相良村の湿地再生及びそれに係わる地域連携の構築	活動	球磨湿地研究会	熊本県	94.6万円
2019	179	七尾湾の環境改善と環境保全型農業の実現に向けた海藻草の回収活動	活動	能登の森里海研究会	石川県	38万円
2019	180	天然記念物コクガンの捕獲およびGPS送信機装着事業	研究	鈴木卓也（南三陸ネイチャーセンター友の会）	宮城県	130.8万円
2019	181	内部標識を用いた絶滅危惧種ギバチ（*Pseudobagrus tokiensis*）の生活史調査	研究	早川拓真（宇都宮大学大学院）	栃木県	50万円
2019	182	広域分布型絶滅危惧植物の域外保全策確立に関する研究：ラン科カンランを例にして	研究	長澤淳一（京都府立大学京都地域未来創造センター）	京都府	146.3万円
2019	183	自然豊かな河川と水害をもたらす河川に関する伝統知と環境・防災教育に関する実践研究	研究	落合知帆（京都大学大学院）	京都府	145万円
2020	184	動植物とその生息環境の保全と安全登山のために	活動	雷神山を愛する会	群馬県	42.4万円
2020	185	「法」の字プロジェクト～低層植物の保護・再生による京都五山送り火の山の保全、そして、送り火行事の保存継承へ～	活動	公益財団法人松ヶ崎立正会（妙法保存会）	京都府	137.2万円
2020	186	絶滅危惧Ⅱ類「ヤマグチサンショウウオ」の棲息環境の保護・保存と小学児童の環境教育	活動	小串ヤマグチサンショウウオ保護・保存会	山口県	26万円
2020	187	分布北限域におけるエダミドリイシの有性生殖法を用いた養殖・移植方法の確立に向けた活動	活動	NPO海辺を考える　しおさい21	静岡県	112.8万円
2020	188	外来種であるキノボリトカゲのテリトリーを用いた駆除技術の開発	研究	保田昌宏（宮崎大学農学部）	宮崎県	100.2万円
2020	189	市民科学手法を活用した外来魚アメリカナマズの侵入前線検出	研究	吉田誠（国立環境研究所　生物・生態系環境研究センター）	滋賀県	100万円
2020	190	西表島固有種ショキタテナガエビの絶滅回避に必要な保全遺伝学的研究	研究	今井秀行（琉球大学理学部）	沖縄県	144万円
2021	191	愛宕山てっぺんの森の「生態系管理」「環境教育拠点化」事業	活動	特例認定NPO法人愛宕山てっぺんの森を守る会	長野県	150万円
2021	192	カヤネズミとヒナカマキリを含む地域の生物多様性保全プロジェクトin竹尾緑地2021	活動	環境ネットワーク「虹」	福岡県	45万円
2021	193	生物多様性保存型里山ビオトープの造成とその活用に関する事業（環境省レッドリスト絶滅危惧ⅠB類のホクリクサンショウウオなどの両生類の保全）	活動	NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	富山県	95万円
2021	194	Lady go!　女性が中心となり、女性が育む「ガイアの森」里山再生モデル事業	活動	NPO法人どんぐり1000年の森をつくる会	宮崎県	65万円
2021	195	やながわ有明海水族館を活用した幅広い世代への体験型環境教育の実施	活動	NPO法人SPERA森里海・時代を拓く	福岡県	65万円
2021	196	ホトケドジョウ類の進化史の解明と保護施策の確立―ホトケドジョウ学の醸成―	研究	宮崎淳一（山梨大学教育学部）	山梨県	120万円
2021	197	七北田低地（仙台・多賀城）へのシジュウカラガン復元に向けた基礎研究	研究	呉地正行（日本雁を保護する会）	宮城県	100万円
2021	198	三宅島におけるハチジョウススキの特徴―自然と文化をつなぐ茅葺の復活をめざして―	研究	黒田乃生（筑波大学芸術系）	茨城県	120万円
2021	199	奄美群島における漂着物学研究推進のための基礎的研究	研究	西村千尋（歩健学研究室）	鹿児島県	90万円

年度	No	題名	分類	助　成　先	都道府県	助成額
2022	200	福島県飯舘村 － 耕作放棄地の土地活用に向けた漆の試験栽培、苗木生育のための圃場整備活動	活動	特定非営利活動法人ウルシネクスト	福島県	48.2万円
2022	201	炭素循環型農業による生きものの保全・再生の拠点づくり	活動	熊野の森もろおかスタイル	神奈川県	69.5万円
2022	202	埼玉西部を流れる高麗川並びにその流域の水生生物の調査並びに川での子供たちへの環境教育	活動	奥武蔵ピースラボ	埼玉県	25.8万円
2022	203	自然界と共存し、自然界を保全していく町づくり活動	活動	小泉ユニバーサルビーチユニット	宮城県	55.1万円
2022	204	淀川のワンドに生息するイタセンパラをはじめとした在来魚類の保全活動と地域に根ざした環境教育	活動	城北水辺クラブ	大阪府	74.2万円
2022	205	耳石微量元素分析を用いたニホンウナギのハビタット間移動と堰との関係の解明	研究	久米学（京都大学フィールド科学教育研究センター）	京都府	155万円
2022	206	ニホンスッポンとチュウゴクスッポンの交雑実態の解明ならびに交雑個体の検出法の確立	研究	桑原紗香（三重大学生物資源学部）	三重県	112万円
2022	207	淡路島におけるシロチドリの生息・営巣状況の調査および保全対策の実施と検証	研究	立田彩菜	兵庫県	97.1万円
2022	208	広島県における空気中の環境DNAを指標にした森林野生哺乳動物の生息モニタリングとその応用に関する研究	研究	西堀正英（広島大学大学院統合生命科学研究科）	広島県	120万円
2022	209	東京都心域の都市緑地を活用したポリネーターガーデンの創出と技術的指針の検討	研究	堀内勇寿（国立科学博物館筑波植物実験植物園協力研究員）	茨城県	79万円
2023	210	「森の忍者・ムササビ」観察会及び生息調査	活動	矢部郷自然観察会	熊本県	20万円
2023	211	佐賀の田舎から心を育み、生きる力を養う自然体験活動を届ける	活動	秀島彩女	佐賀県	39万円
2023	212	子どもたちの日常の中に自然を取り入れるきっかけを与える事業	活動	一般社団法人Camp	福岡県	100万円
2023	213	猪名川河川域の植物調査（絶滅危惧植物の保全・増殖および昆虫が利用する植物のフェノロジーの製作）	活動	大阪府立園芸高等学校ハニービーサイエンスクラブ	大阪府	33万円
2023	214	VRも活用した石狩川流域の湿地環境保全・利活用の普及活動	活動	石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク	北海道	100万円
2023	215	越冬環境の泥と水の深さがサドガエル幼生の越冬成功と翌春以降の成長・発生に与える影響：江やビオトープを重視した保全対策の改善に向けて	研究	高津邦夫（新潟大学佐渡自然共生科学センター）	新潟県	100万円
2023	216	大雪山国立公園の利用者とエゾナキウサギの良好な関係の構築のための自然・社会科学的研究	研究	渡辺悌二（北海道大学大学院地球環境科学研究院）	北海道	90万円
2023	217	山陰地方と北陸地方のミナミアカヒレタビラとヤリタナゴの分布および地域固有性の調査	研究	野口亮太（NPO法人流域環境保全ネットワーク）	三重県	45万円
2023	218	利根川沿いに生息する生物は交雑によって多様化しているか？	研究	石井康人（東北大学理学部生物学科）	宮城県	95万円
2023	219	環境保全機能と集落の自治機能を損なわない小規模集落水道の存続条件	研究	野田岳仁（法政大学現代福祉学部）	東京都	100万円
2024	220	アポイ岳の花を次世代へ！～アポイドリームプロジェクト～	活動	アポイ岳ファンクラブ	北海道	50万円
2024	221	ドングリランドの里山林の生物相回復による人材育成とフィールドミュージアム化	活動	特定非営利活動法人どんぐりネットワーク	香川県	50万円
2024	222	北海道東トレイル利用促進のための歩行データの調査・研究	活動	一般社団法人トレイルブレイズハイキング研究所_道東支部	北海道	100万円
2024	223	子どもたちと繋ぐ里山・多世代参加型竹林で遊び学び守る体験学習の場作り	活動	竹林ボランティア俵山	山口県	90万円
2024	224	地域の森の存在意義を子どもの遊び場、育ちの場という視点でとらえ、地域の森の保全活動につなげる	活動	南野川特別緑地保全地区管理運営協議会　野川はあも	神奈川県	35万円
2024	225	人権の森「多磨全生園」の自然とのふれあいを通して育む「生きる力」	活動	社会福祉法人土の根会　花さき保育園	東京都	140万円
2024	226	身近な環境のよさやその変化を感じとれる「海辺の体験学習フィールド」づくり	活動	気仙沼海の子プロジェクト	宮城県	70万円
2024	227	池干しによるコイの除去は水生生物の多様性を回復させるか？	研究	渡邉黎也（兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科）	兵庫県	90万円
2024	228	声紋調査を用いたトウキョウダルマガエル（*Rana porosa porosa*）と水稲作の農事暦及び栽培種の関係について	研究	桑原実希（宇都宮大学）	栃木県	45万円
2024	229	三重県中部におけるカヤネズミの繁殖生態調査と「田んぼの小さなネズミたち」学習キットの製作	研究	田村香里（三重県総合博物館）	三重県	60万円
2024	230	野生哺乳類による遊歩道の利用が樹木の世代更新に与える影響	研究	井上輝紀（京都大学理学研究科（生態学研究センター））	滋賀県	70万円
2025	231	絶滅危惧種とその生息環境再生および次世代向け体験型自然科学教育事業	活動	NPO法人ビオトープ・イタンキ in 室蘭	北海道	65万円
2025	232	八ヶ岳南麓のフクロウ生育環境の保全	活動	八ヶ岳自然クラブ・フクロウグループ	山梨県	95万円
2025	233	森の恵みを感じ、植樹し、水源林の効用を身近に学ぶ、子供達等へのトータル森林体験教育	活動	特定非営利活動法人　百年の森づくりの会	埼玉県	80万円
2025	234	ふくしま浜街道トレイル利用促進のための地域資源、歩行データの調査・研究	活動	特定非営利活動法人　ふくしま浜街道トレイルアソシエーション	福島県	100万円
2025	235	子ども森林ボランティア養成講座「もりメイトキッズ」	活動	NPO法人もりメイト倶楽部 Hiroshima	広島県	20万円
2025	236	市民連携による「生きもの版　住民台帳」のデータベース作成と市民協働型調査の展開	活動	NPO法人　いしかわ生物多様性ネットワーク	石川県	90万円
2025	237	野尻湖畔における二つの”絶滅危惧種”ニホンウナギと子どもたちの共演	活動	森里海を結ぶフォーラム	長野県	85万円

2025	238	原発被災地における里山を活かしたコミュニティ拠点「希来の杜」の整備・環境プログラム作り	活動	小高はなみちプロジェクトチーム	福島県	80万円
2025	239	生きものクエスト　ちいき大冒険　～大好きを見つけ、自慢しよう～	活動	NPO法人子ども環境ネットワーク	京都府	24万円
2025	240	南西諸島における絶滅危惧種オオセッカと湿性草原棲鳥類の越冬状況の把握	研究	髙橋雅雄（岩手県立博物館）	岩手県	76万円
2025	241	世界自然遺産地域における両生類のロードキル：オーバーユースによる影響を探る	研究	浅利裕伸（帯広畜産大学）	北海道	50万円
2025	242	高知海岸におけるイヌノフグリの分布と共存メカニズムの解明	研究	鈴木紀之（三重大学生物資源学部）	三重県	70万円
2025	243	クロサンショウウオ*Hynobius nigrescens*における遺伝的集団と地域個体群の保全に向けた研究	研究	水野拓登（京都大学大学院人間・環境学研究科）	京都府	65万円

※団体名・所属名等は助成当時のものです。